

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 瀬戸 誠 幹 事 前 肇 会報委員長 鈴木和夫



人類に奉仕するロータリー

2016年～2017年度国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム

第1543例会 2017年4月20日 (木) (晴)

移 動 例 会

【 研 修 会 】

点 鐘 : 16 : 30

於 : 陣屋

司 会 柳川清紀副幹事

点 鐘 瀬戸誠会長

会 長 挨 拶

- 今日は次年度研修となっております。丁度1年前に行った研修が昨日のように思われます。あれから1年がたち早いものだと感じております。
- 今日は何の日、「女子大の日」です。1901年の今日、日本女子大学が開学しました。
- 私は、不動産管理をしている会社でのサラリーマン時代にその会社が新横浜にビルを建てました。そこに会社のトップはバブル時代で一番売れる階層に他の企業を入れずに関連会社を作ってテナントとして入れました。サラリーマンの世界ですから、幹部の方たちがトップを揶揄するわけです。勿論トップの耳にも入るわけである時、トップから関連会社をテナントとして入れた事をどう思うか聞かれました。そこで私は「ご損すると思います。」と答えたところ、トップは私に本社ビルを見て入社したのだろう。これがプレハブだった

ら来なかっただろう、新横浜のビルに関連会社を入れたことによって来年以降有能な人が来てくれるかもしれないじゃないかと言われました。この時、流石人の上に立つ方は違うと思ったわけです。

- 今年度、軽便鉄道事業を計画し中止になってしまいましたが、何故軽便鉄道事業を計画したかと言いますと“人を集める”ためです。お金のかけ方はこうなんだと人を集める為に事業を計画しました。残念ながら達成することはできませんでしたが、この夢とロマンを是非引き継いで頂きたいと思います。

近年、我がクラブだけでなくロータリークラブの会員もどんどん減少し、衰退の一途を辿っておりフラッグシップのクラブだけが残るのでは・・・と言われていきます。そこで何とかこれを食い止めるために夢や何かの希望を持って夢あることに事業を持って行けばよいと思っています。

今日は原さんが次年度に向けて発表されますが、私は私の年度で全力でやらさせて頂き、原さんは原さんの次年度で何とか名水ロータリークラブが衰退しないように盛り上げて頂き継続していきますように頑張りま

| | |
|--------|--------|
| 会員数 | 36 名 |
| 出席数 | 24 名 |
| 出席率 | 66.67% |
| 前々回の修正 | 88.89% |

| | |
|--------|------------------------|
| メークアップ | 【事前】古谷さん(4/8 米山奨学委員会)、 |
| | 【事後】東島さん(4/11 秦野) |

| | |
|----------|-------------------|
| 本日のプログラム | 4 月 20 日 |
| | ○移動例会 研修会 (陣屋) |

| | |
|----------|----------------|
| 次週のプログラム | 4 月 27 日 ○休会 |
| | 5 月 4 日 ○休会 |
| | 5 月 11 日 |
| | ○外国コイン寄付事業、理事会 |

すので皆様よろしくお願い致します。

○ ガバナー事務所より

1. 補助金管理セミナー（グローバル補助金向け）開催のご案内

日時：5月16日(火) 13:30～15:30

場所：藤沢駅南口 第一相澤ビル6階「会議室」

締切：5月10日

幹事報告

【受付文書】

①日本ロータリー学友会より、ロータリー財団100周年記念シンポジウム収録DVD送付のご案内

②国際基督教大学より、献学60周年記念事業ご案内

③秦野丹沢まつり実行委員会より、第61回秦野丹沢まつりご協賛についての御礼

④米山記念奨学会より、ハイライトよねやま205

⑤平成29年度緑の募金運動の展開についてのご願い

【例会変更】

〔秦野〕4月25日(火)→ 夜間例会 19時点鐘

5月 2日(火)→ 休会

5月16日(火)→ 14日(日)～15日(月)親睦旅行に振替

5月23日(火)→ 夜間例会 19時点鐘

5月30日(火)→ 休会

〔秦野中〕5月 5日(金)→ 休会

5月19日(金)→ 21日(日) 親睦旅行に振替

【本日の配布物】

①クラブ研修会資料

スマイル報告

○ 瀬戸誠さん「本日は研修会です。皆様よろしくお願い致します。」

○ 前肇さん「スマイル。」

○ 柳川清紀さん「地区協議会用の足しとしてクラブにマイクロバスをお貸ししたところ過分な御礼を頂きましたので感謝の気持ちを込めてスマイルします。また本日は原年度の研修会です。皆様よろしくお願い致します。」

○ 原郁夫さん「本日は次年度に向けての研修会です。よろしくお願い申し上げます。」

○ 米山君夫さん「原年度の研修会です。一年は早いものですね。」

○ 桐山晃忠さん「散る桜も咲く桜も同じ桜」

○ 鈴木和夫さん「先週の移動例会欠席ですみませんでした。期末期首の処理もほぼ済み、多少落ち着きました。

スマイルします。」

○ 関隆明さん「スマイルします。」

○ 北村まり子さん「スマイルします。」

○ 木村真澄さん「ここ2～3日汗ばむ日が続いています。桜の季節からいきなり初夏になってしまいました。スマイルします。」

○ 淵脇美代子さん「研修会よろしくお願い致します。」

○ 北村俊和さん「スマイルします。」

○ 原恵美子さん「スマイルします。」

○ 陶山典之さん「スマイルします。」

○ 加藤一也さん「スマイルします！」

○ 仲野亜津子さん「良いお天気ですね。スマイルします。」

合計 55,000円

委員会及びその他報告

＜プログラム委員会＞ 加藤委員長

・5月4日→ 休会

・5月11日→ 通常例会

・5月18日→ 移動例会(友好クラブ交流)

・5月25日→ 夜間例会から通常例会へ

＜友好クラブ委員会＞ 米山委員長

・古河クラブとの交流会実施

日時：5月18日(木) 8:30 出発

場所：川越の東武ホテル

その他：双方のクラブが出会って例会開催(点鐘11:30)

詳細は追って連絡します。

是非20名の参加はお願いしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

＜その他＞ 柳川副幹事

・地区協議会において、米山年度としまして「優秀クラブ」として表彰されました。



・財団寄付が100\$／人以上達成

・エンドポリオの歴史に1ページを残そう

研 修 会



○原郁夫会長エレクトより資料に沿って説明

1. 次年度R I会長、イアン H. S. ラズリーさんでオーストラリアの方です。

2017-2018年度のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」です。変化をもたらすとは、ロータリー自体が変化するということがあります、ロータリーによって社会や地域が変化していくという色々な意味に捉えて欲しいとのことです。

皆さんの捉え方によって色々変わってくるとは思いますが、次年度の計画書や本日の資料をよく読んで頂きたいと思います。

2. 2017-2018年地区方針

ガバナーエレクト 大谷新一郎(相模原南RC)

- ①会員増強を最重要

女性会員と若い会員の増強を軸に会員50名以下のクラブは1名以上、51名以上のクラブは2名以上を継続。

- ②戦略計画の実行

公共イメージと認知度の向上(メディアとの連携)を重点に。

長期計画目標と実行(10年後のイメージ)

- ③財団寄付のお願い

- ・R財団(奉仕活動への資金源)

目標：年次寄付 200 \$ 以上/人

恒久基金 1,000 \$ 以上/クラブ

ポリオ 40 \$ 以上(撲滅まで理解)

★地区補助金・グローバル補助金の積極的利用。

- ・米山奨学会 20,000 円以上

- ④R I 会長賞(3つの戦略的目標のうち各4項目)

- ⑤マイロータリーの登録率向上

- ⑥柔軟性の正しい理解(2016年規定審議会)

3. 2017-2018年度会長方針

『原点に戻ってロータリーを見つめなおそう、考え方・発想をロータリーレベルで』としたいと思います。

次年度は名水RCの30周年の節目の年です。酒井実

行委員長・大屋実行副委員長を元に実行委員会と会長幹事で検討し、皆様のご協力の下記念事業・式典が成功裏にできますようよろしくお願い致します。

4. クラブの詳細について順次説明

- ①例会の在り方

開催については従来通りと致し度く。座席についてはひな壇には副会長にも上がって頂き4名とします。またビジターのお相手をするのはとてもよいことで次年度は直前会長の瀬戸さんをお願いしたいと思います。例会場の着席については会場監督さんにお任せします。

クールビズですが、7~9月・来年6月は原年度でするので会場監督と打ち合わせしながら順次お知らせしていきます。

- ②会費

新理事会で承認を得ましたが、年間24万、特別会費2万×1、2.5万×1、また消防車の特別負担金として5千を考えております。よって合計29万/年となります。

- ③プログラムについて

計画書には載せていますが、直近で8月に親睦委員会で事業所見学と観劇を考えています。

次年度は地区大会が9月に相模大野で予定されており、公式訪問が10月に予定されています。

また国際奉仕の事業の一つとして、米山記念館を訪問したいと思います。

11月3日には毎年恒例の3クラブ合同の麻薬撲滅キャンペーンを行います。

12月はクリスマス、1月は3クラブ合同新年会で次年度は秦野中RCが幹事クラブとなります。

3月はIMと研修会があります。研修会は地区協議会の前に行いたいので少し前倒しになります。

5月12日(土)に30周年の式典を計画しています。設立の10月では準備が間に合わない為、チャーターライトが5月でしたので5月12日に致しました。通年ですと、花見例会があるわけですが5月の30周年式典に向かいソバタバタしてくると思いますので、次年度は割愛して行こうかと考えております。6月には最終例会で納会をさせていただきます。これは実行委員会とも相談し、式典の打ち上げも兼ねるかもしれません。

以上主だったスケジュールを説明しました。

- ④スマイルについて

皆さんにはご迷惑を掛けますが、次年度の目標額は240万とさせていただきます。

現在は記念日として、お誕生日(ご本人・ご主人奥様)、

結婚記念・会社創業記念に5千の記念品をお渡ししていますが次年度は入会記念にもお渡ししたいと思います。

⑤米山奨学会

財団から2万の依頼のうち、5千は会費の内か充当したいと思います。皆さんには1.5万以上の負担をお願い致します。

またこれから実行委員会を開いていくわけですが、祝宴行事の中ではどのクラブでも財団と米山の寄付があります。我がクラブも30周年行事で寄付するわけですが、皆さんの実績の中に割り振るような形でできたらと考えております。

⑥各会務分担

<会場監督>

ロータリーでは当たり前ですが、バッチの着用・ネクタイの着用・禁煙等を実践して頂きたい。ただクールビズの期間はネクタイ着用は除外です。

<親睦委員会>

観劇・クリスマス・研修会・納会等かなりお忙しいことかと思えます。是非ロータリーらしくお洒落な親睦になる様お願い致します。

<プログラム委員会>

30周年がありますので、フォーラム・協議会等が大分入っていると思います。また、メンバーの卓話を是非お願いしたいと思います。

<出席委員会>

欠席の方は事前に事務局に連絡をお願いします。また出席率を上げるためにも是非メーキャップの制度を活用して頂きたいと思えます。他クラブの例会を体験してみして下さい。

<スマイル委員会>

先程説明済

<会報・雑誌・IT委員会>

ロータリーの友については、以前加藤委員長がとても丁寧に説明して下さいました。次年度は委員長の自宅に届くようにしました。各クラブの事例も掲載されていますので、参考によく読んで頂きたい。

<会員増強・会員維持委員会>

引き続き会員増強は行っていますが、先般地区協の会長部門で6つにグループ分けし増強についてのディスカッションを行いました。中には会員が減ってどうしても増やしたい・会員維持の為に親睦会や同好会を作るといったクラブや古いクラブの方はむやみに増強はしない等様々な意見が出ました。入会にはロータリーのことをよく理解された上で、例えば例会のこと・寄付金のこと・スマイルのこと

などをきちんと説明し理解されて入会され馴染んで名水RCのメンバーとして活動ができるようにお願いしたいと思います。

また増強に関しては、クラブフォーラムを考えておりますので宜しくお願い致します。

<友好クラブ委員会>

次年度は古河東RCから来て頂くのですが、恐らく30周年記念式典に合わせての来訪になると思います。また古河東RCも35周年になるので名水からも伺うようになると思います。

次年度が古河東RCとの締結の見直しの年度になっていますので、更新の云々をフォーラム等で審議出来ればと思っています。

<職業奉仕委員会>

是非、親睦委員会とタイアップしてやって行きたいと思えます。

<社会奉仕委員会>

11月3日に3クラブ合同で麻薬撲滅キャンペーンを行っています。今年度の実績をみると名水RCが一番盛り上がりやっていたように思われます。募金箱も前クラブから引き継いで行い、分担していますが、募金箱も各クラブが責任をもって管理し実績としたら良いのでは・・と申し入れをしようと思っています。今年度同様に近隣の児童ホーム等の訪問も考えております。

<青少年奉仕委員会>

施設の子供たちのことで、社会奉仕とのジョイントになるか分かりませんが、検討したいと思います。山谷委員長がご尽力されています英語スピーチやMOA美術表彰等も引き続き進めて行き、またスポーツ少年たちとの交流も行いたいと思っています。

<国際奉仕委員会>

先週の例会の際に瀬戸会長から消防車事業に関しての思いを伺いました。現在は消防車事業のスタートの経緯をご存じない方が多々おられると思います。この事業は2004年ー2005年度に始まりました。これは秦野市の消防車がスクラップになってしまいうのはもったいないと思い行政にお話しさせて頂き、勿論消防署にも交渉しておりまして、自身も古物商の資格も取りました。そして行政から消防車を出しますとの返事を頂いたわけです。当時は理事会でも大変なのでは・・との意見もありましたが、結果的には事業として遂行しました。知識も何もなかったので色々相談し、東南アジアのガバナー事務所に名水RCの事業を一斉に紹介して頂き、この時はタイ・フィリピン・台

湾の3つの地区から手が上がり、最終的にタイに贈呈することになりました。当初は2004年―2005年度だけで良いと思っていましたが、現地での贈呈式等に参加して、大変喜んで頂けたので次年度以降も継続して行い、昨年度に至っております。

そこで先般会長からご意見を伺いましたので、先日消防本部へ出向き確認に行ってきました。更新車両の譲渡先は、まず①自主防災ということで市内の事業所(工場)に打診・②行政に社団法人(海外交流協会)から毎年各市町村に更新車両の有無の問合せ(アンケート)があるとのこと。③名水RCのように国際貢献をするということで譲って頂く。④解体業者等に情報を開示、見積りが出てきて数万で引き取ってもらうとのことでした。

⇒解体車ではなく中古車として競争入札されているのです。何故か私たちが無償で頂くものだけが入札から外れているのです。

⇒先日の会長からのご意見を受けて4/10に消防本部に出向き住吉課長他と会いお話を伺いました。その際の話は先程の説明の通りです。

市長にも確認を取りましたところ、秦野市としても国際貢献が出来ていないので、そういう団体があればワンクッション置いてでも協力したいと思い、名水RCがそのような事業をされるのであれば協力したいとのことでした。

⇒会務分担の中で、先日の例会時に会長から消防自動車事業についての話がありましたが、次年度の消防自動車派遣委員会の委員長に古谷さんが就くことはこういう問題がある中で如何なものかと思ひ、検討をお願いしたいと思います。

⇒会長エレクトにはもう少し確認して頂きたい、現に自身のところで20数万で落札できていないのですから。行政はそういうことは言わないです。市長が一生懸命やってることに協賛する団体が奥さんがいる団体ですから市の職員がそれは入札させなかったわけで、今流行りの言葉で市の職員の付度があつたと思います。このことを突っ込んでしまうと大変なことになると思います。

⇒何度も言うように、名水RCだけではなく市内の企業等にも打診しているわけですから・・・。

⇒一般市民と同等にRCも入札したらいいわけです。市民事業者の労災に補填されている事業と無償であげることは考え方が違うと思います。

⇒こういった事業はうちだけではなく、全国的に行なわれている事業です。

⇒市民の財産ですから、どうどうと買いましょう。

事業が悪いのではなく、無償で貰ってしまうことが問題だということです。

価値ある市民の財産ですから、コンプライアンスに基づいて正々堂々と買い上げてそれを寄付しましょう。

⇒ご意見として伺っております。

⇒市の財産をお金に替えるのは一つですが、国際貢献として行うことが行政としては出来ないのも、名水さんに力を借りてやっているんですよと聞いている。

⇒行政も市民から突っ込まれたときにきちんと説明できる力を持っているでしょう。誤魔化しは効かないと思います。

⇒何か事業を起こす際にはロータリーといえどもコンプライアンスを念頭に行動しなければならないと思います。

⇒利益を目的とする場合と、我々のように奉仕の場合とでは感覚的に違うのでしょうか？

⇒奉仕というとなんでも在りきになってしまいます。

⇒名水としては正式に依頼文書を提出し、行政が納得して頂いているわけです。

⇒タウンニュースに掲載された際に市民から何か話しはあつたのでしょうか？

⇒市民は経緯は知らないです。関連業者しか知らないと思います。処分をどうしようかとしている車を我々が譲り受けていると思っていました。

⇒今までは使わなくなった車をたとえ価値があつても無償で譲り受け、我々がお金を出して国際貢献に使っているという建前で、我々が+αを出しているわけです。よって今までやって来たことは成立すると思います。

ただこれから我々は今までと同じことをやっていくのかと、今問題になっている大阪の森友学園と全く同じ状態ですから、これからやりますかということ議論してもらった方が良いでしょう。

以上皆様からは貴重なご意見を頂きありがとうございました。

○ 柳川副幹事挨拶

次年度幹事をやらせて頂きます。色々の経緯の中でやることになりました。やるからには一生懸命にやらせて頂きます。一年間よろしくお願い致します。

連絡事項

- 30周年記念式典実行委員会を承認されましたので第1回実行委員会を開催します。

日 時：4月27日(木) 12:00～

場 所：商工会議所

その他：各委員会の委員長は必ず出席をお願いします。

懇 親 会

司会： 北村親睦活動委員長



1. 瀬戸会長挨拶



2. 原会長エレクト挨拶



3. 乾杯 児玉会場監督



4. 懇親





5. 閉会の言葉 諸星常平職業奉仕委員長



万歳三唱

